



東北大学

TOHOKU
UNIVERSITY

TOHOKU UNIVERSITY

Press Release

✳ Pixie Dust Technologies, Inc.

令和元年 10 月 29 日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学
ピクシーダストテクノロジーズ株式会社

**連続的な社会実装を目指す共同研究に向け
ピクシーダストテクノロジーズと協議開始
大学発先端技術による社会課題解決へ**

【発表のポイント】

国立大学法人東北大学（所在地：宮城県仙台市、総長 大野英男 以下「東北大学」といいます。）とピクシーダストテクノロジーズ株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役 落合陽一、村上泰一郎）は、東北大学発の先端テクノロジーを社会課題解決に繋げていくことを目指し、共同研究の実施に向けて協議を開始しましたので、お知らせいたします。

【概要】

現代の日本社会では、少子高齢化による労働人口の減少対応や、障がい者等の暮らしをより豊かにするといった社会課題の解決が求められています。この実現において、大学の知を、企業との連携を通じて、迅速に社会に還元する必要があります。

大学の研究成果を事業化する際には、特許出願やノウハウ秘匿など知財面のケアが重要です。加えて、大学と企業の共同研究においては、発明をはじめ研究成果に関する権利交渉や契約条項の調整、両当事者における意思決定手続きなどの煩雑な作業に時間がかかってしまうといった事態がしばしば生じます。

そこで本共同研究においては、新株予約権を活用し、研究成果の企業への移転を予約する新たな産学連携スキームを組むことによって、東北大学発の技術シーズを連続的かつ高速に社会実装することを検討いたします。

このたびの共同研究の実施に向けた協議を推し進めることにより、両者は一層のパイプライン拡充を図り、スピード感をもって東北大学で研究された技術シーズを地方自治体や企業と連携して社会実装し、様々な社会課題の解決を目指してまいります。

■東北大学について

1907年の建学以来、「研究第一」、「門戸開放」、「実学尊重」の理念のもと、多くの指導的人材を輩出し、世界的に卓越した研究成果をもって人類の知の地平を拡大し、さらには未来社会へ向けた変革・イノベーションを先導してきました。2017年6月には、日本を代表する大学として、「指定国立大学法人」の最初の三校に指定されました。ビジョン2030（2018年11月発表）でも、改めて、大学の使命として、最先端への創造（教育、研究、社会との共創）を表明しております。

※ホームページ：<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/>

■ピクシーダストテクノロジーズ株式会社について

- ・商号：ピクシーダストテクノロジーズ株式会社
- ・代表取締役：落合 陽一、村上 泰一郎
- ・所在地：東京都千代田区神田三崎町二丁目20番5号
住友不動産水道橋西口ビル4階
- ・設立：平成29年5月
- ・資本金：23億397万9,050円（令和元年10月1日現在）
- ・事業概要

ピクシーダストテクノロジーズ株式会社は、筑波大学准教授の落合陽一によって2017年に設立されたベンチャー企業です。「人類と計算機の共生ソフトウェア基盤を構築する」を経営理念として、独自の「HAGEN 波源」（波動制御技術）をベースに当社ならではの方法で空間把握を実施し、顧客課題に根差したソリューションを共同開発する空間開発型事業「KOTOWARI 理」によって、アカデミアで産まれた知を社会実装します。

現在、開発中の製品には、特定の人々の耳元など空間の任意の位置に音を届ける焦点スピーカーや、遠隔操作や前方の車いすを認識して自動追従することが可能な電動車いす等があり、大学発のテクノロジーで地方自治体や企業、障がい者の方などが抱える課題を解決すべく、センシング・視覚・聴覚・触覚領域の製品・サービスの開発に取り組んでいます。

※ホームページ：<https://pixiedusttech.com/>

【問い合わせ先】

東北大学 産学連携機構 企画室

電話：022-795-5269

E-mail: sanren-kikaku-s@grp.tohoku.ac.jp

ピクシーダストテクノロジーズ株式会社

WEB 窓口：<https://pixiedusttech.com/contact/>